

令和7年度 岸和田市指定管理者モニタリングチェックシート

1. 基本情報

施設名（所在地）	岸和田城（岸和田市岸城町9番1号）		
指定管理者名	岸和田市観光振興協会		
指定管理料	23,938千円	指定管理期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日
公募/非公募	公募	施設所管課名	魅力創造部観光課
施設運営の根拠となる計画等	観光創造ビジョン・岸和田、岸和田城条例		

2. 事業報告書の概要

管理業務の実施状況	基本協定書、仕様書等に基づき、適切に施設管理が行われている。設備の点検も適切に実施されており、管理上での問題点等があれば、都度本市と連絡を取り合う体制が整っている。
運営業務の実施状況	基本協定書、仕様書等に基づき、適切に施設運営が行われている。企画提案事業として、岸和田城天守閣がちきりんの住まい（設定）であることを生かしたキッズ向けミーツイベント、千亀利公園を活用したイベントを実施する等、都市公園の指定管理者とも連携・協力した賑わいづくりに積極的に取り組んでいる。また、自主事業として岸和田城グッズの販売、岸和田城ウエディングの実施、大型クルーズ客船寄港地ツアーの企画・受入等、岸和田城のPRを行っている。
施設の利用状況	利用者数推移（3か年度分記入してください。）
	R5：44,178人 R6：47,645人 R7：50,729人
	入場料収入等推移（3か年度分記入してください。）
	R5：10,813,600円 R6：11,840,180円 R7：13,158,720円
	上記推移の理由等
	令和5年度はお酒や和菓子といった食文化イベント、隅櫓を使用したイベントを実施した。令和6年度は、インバウンド観光客の増加や、市主催天守復興70周年を記念した春・夏・秋・冬のイベント実施、企画提案事業の70周年特別企画パネル展等での集客が利用者増につながったと考える。令和7年度は万博関連プロモーションや大阪デスティネーションキャンペーンを受けた来阪者増の影響もあり、利用者数はさらに増加、コロナ後最高を更新した。英語圏の来訪者も増加傾向にある。

3. モニタリングチェック

総合評価	個別評価・理由・意見等	
A1	1 履行確認	
	A1	指定管理業務は問題なく履行されている。
	2 サービス水準の確認	
	A1	適切なサービス水準が保たれている。
	3 事業収支の確認	
	A	適正な予算執行がなされている。
総合評価理由・意見等		
コロナ終息後、国内旅行者やインバウンド観光客の増加を受け、年々利用者数は右肩上がりとなっている。万博関連プロモーションや大阪デスティネーションキャンペーンによる誘客効果も活用し、集客につながった。		

4. 今後の方向性

業務実績を振り返り、今年度どのような取組みを実施する予定か（今年度の事業計画書等に反映された点）。	令和7年度は、利用者数・入場料収入とともに過去10年で最高を更新した。関西万博の開催により、世界に対する「大阪」の知名度は確実に向上したこのタイミングを好機と捉え、府域周遊を念頭に更なる来場者数の増加を目指し、施設のPR、地域や城周辺観光関連団体等との連携を通じ、健全で持続可能な施設運営体制の堅持に務める。
---	--